



た う いね か 田植えと稲刈りで お米づくりを体験!

まいにち なにげ
毎日何気なく食べているお米。でも米づくり
にはたくさんの準備と手間が必要です。



田んぼに引かれた線
にそって植えるとき
れいに並ぶんだよ。

場所 南国市立大篠小学校 探検日 平成22年6月 内容 米作り親子セミナー (JA南国市)
田は上倉地区










探検場所
南国市

「米」の文字は、どこからきた?

お米をつくるには、たくさんの作業が必要で、その数は88もあると言われています。「八十八」の文字を組み合わせると「米」という文字がつけられたとも言われています。



お米ができるまで

①田おこし  3月	②苗づくり  4月	③代かき  5月	④田植え  6月
⑤草とり・肥料・水の管理  7月	⑥出穂  8月	⑦稲刈り・脱穀  9月	
			10月

イネの成長
せいちよう



6月



8月



10月

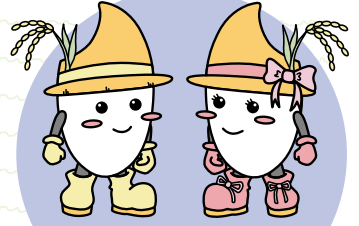
水と太陽のめぐみを受けて緑色から金色へ



1 歩くのもたいへんだな。



2 だんだん成長してきました。



こめおくん まいちゃん

私たちは南国市の食育のキャラクターです。



3 刈り取る音が気持ちいい！



4 運びやすいように稲をまとめます。

チェック

田んぼは、山の中にもあるよ。



しんのん 森林が多い高知県では、山の斜面を利用した田んぼも見かけられます。「かいこがまゆをつむぐ」棚のような形から「棚田」とよばれたりしています。

発見

南国市の給食のごはんはほっかほっか!



南国市の小学校の給食では、ほかほかのご飯が食べられます。その秘密は、家庭用の電気炊飯器を使ってお米をたいているからです。お米は、地元の中山間地域の棚田でとれたものを使ったり、おかしにも地元の野菜などを多く使っています。